

区分	評価指標	H28実績	H29実績	H30実績	前年度比	図書館運営全体	
図書館運営	基本的サービス					自己評価	外部評価
	資料購入費：決算数値(千円)	10,541	9,290	7,752	0.83	資料購入費は前年度に比べ17%減少しましたが、できるだけ市民の幅広い要求に応えられるよう、図書館全体で選書会議などを通して調整し、効果的な選書を行うよう努めました。 個人の貸出点数、入館者数はわずかながら増加しました。	3 大変評価する。29% 2 ある程度評価する。71% 1 評価できない。
	蔵書点数(点)：図書・AV	171,216	169,640	170,113	1.00		
	個人の貸出点数(点)：雑誌・AV含む	181,967	177,421	179,221	1.01		
	個人の登録者数(人)	7,125	7,275	6,483	0.89		
	(内新規登録者数)	721	746	743	1.00		
	入館者数(人)	150,488	143,562	144,939	1.01		
	後期 新規						

区分	評価指標	H28実績	H29実績	H30目標	H30実績	自己評点	R1目標	評価(次年度への展開)		
施策・事業(各図書館)	ネットワークを生かした「課題解決型図書館」							自己評価	外部評価	
	レファレンス件数(件) ※資料の所蔵調査を含む	3,019	3,311	3,350	4,269	3	4,270	レファレンス件数は、事項調査・所蔵調査とも件数が増えました。今後も利用者へのPRに努めていきます。 個人の予約件数は、2%増となりました。スマートフォン等携帯電話からの予約が浸透していることが要因と考えられます。	3 大変評価する。71% 2 ある程度評価する。14% 1 評価できない。14%	
	個人予約件数(件)	22,690	24,786	24,900	25,326	2	26,000			
	ビジネス支援サービス相談受付件数(件)	—	—	—	—	—	—			
	特色ある地域づくりに寄与する「分権型図書館」									自己評価
	郷土・行政資料の蔵書冊数(冊)	7,605	7,798	7,800	8,052	2	8,200	地域資料については、白根・月潟とも積極的に収集を行っています。白根では、区を中心図書館としての役割を考慮し、周辺地域の資料も含めて収集しています。月潟では、月潟地域の資料の展示コーナーを設け、本を探しやすくしています。 公民館等との連携・協力については、事業件数としてはありませんでしたが、実施事業(シロネシネ等)への図書の貸出や館内での関連展示などを積極的に行いました。	3 大変評価する。43% 2 ある程度評価する。43% 1 評価できない。14%	
	郷土・行政資料の貸出冊数(冊)	1,107	1,241	1,250	1,384	3	1,400			
	職員の派遣人数(延人数) ※子ども読書推進以外の派遣	0	0	1	0	1	1			
	公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進以外の事業	2	0	2	0	1	1			
	子どもの読書活動を推進する「学・社・民融合型図書館」								自己評価	外部評価
	児童書の貸出冊数(冊)	47,041	44,858	44,000	44,813	2	44,000	児童数が減少する中、児童書の貸出、子ども・親子対象事業の参加者数は前年度には及びませんでした。ブックスタート事業や赤ちゃんタイムは年々浸透してきていると思われます。 学校図書館の蔵書をサポートする団体貸出は減少しました。 学校図書館が現在使用している教科書に合わせて各校の蔵書を充実させてきたことが要因の一つと思われます。 職場体験・職員の派遣は申込の件数が予想を下回ったため、目標には達しませんでした。	3 大変評価する。57% 2 ある程度評価する。29% 1 評価できない。14%	
	小・中・高等学校への団体貸出冊数(冊)	5,387	6,659	6,700	6,124	1	6,100			
	子ども・親子対象事業の参加者数(延人数)	1,206	1,187	1,030	1,284	3	1,100			
	職場体験受入人数(人)	23	30	30	24	1	25			
	職員の派遣人数(延人数) ※子ども読書推進に關わる派遣	44	35	40	34	1	35			
	公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進に關わる事業	0	0	1	0	1	1			
	市民参画と協働を推進する「パートナーシップ型図書館」									自己評価
	図書館ボランティア活動者数(延人数)	259	255	260	216	1	210	白根・月潟ともにボランティアと協力し、図書館事業の充実を図りましたが、残念ながら活動人数や共催・協働の件数は昨年度より減少しました。しかしながら今後のボランティア活動につなげるため、読み聞かせボランティアのステップアップのために「子ども読書オープンカレッジ」を新潟県教育委員会と共催で行いました。	3 大変評価する。43% 2 ある程度評価する。57% 1 評価できない。	
	ボランティア団体交流会参加者数(延人数)	3	27	—	—	—	—			
	利用者の意見を把握する機会の設定(回)	2	2	2	2	2	2			
共催・協働事業の実施件数(件)	14	13	15	13	1	13				
効率的・効果的な運営(職員)								自己評価	外部評価	
研修参加職員数(延人数)	63	66	70	111	3	70	内外研修の積極的参加に努めたため、参加人数は増加しました。	3 大変評価する。86% 2 ある程度評価する。14% 1 評価できない。		

※「自己評点」欄の数値について …… 3:目標値を上回って達成 2:目標どおり達成 1:目標値を下回った

※「自己評点」欄の数値について …… 3:目標値を上回って達成 2:目標どおり達成 1:目標値を下回った